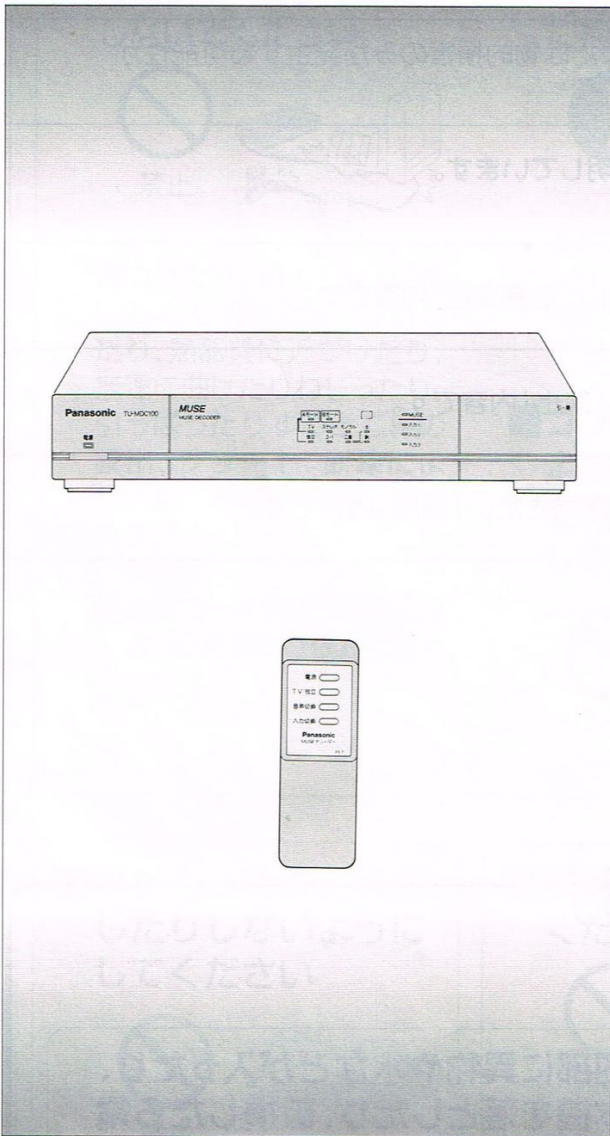


パナソニック MUSEデコーダー

品番 **TU-MDC100**

## 取扱説明書



### もくじ

安全上のご注意	2	安全上のご注意
はじめに	6	
上手にお使いいただくために	7	
各部の名前とはたらき	8	基本の使いかた
基本の使いかた		
●ハイビジョン放送を見るとき(接続例-1)	10	
●ハイビジョン放送を見るとき(接続例-2)	12	
●ハイビジョン放送を録画するとき	14	
●ハイビジョンL/Dの再生を見るとき	15	
●ハイビジョンビデオの再生を見るとき	15	
接続方法		接続方法
●マルチメディアワイドテレビ(BSチューナー内蔵)との接続—接続例-1	16	
●BSデコーダーの追加接続例	17	
●3-1ステレオアンプの追加接続例	18	
●BSチューナー+マルチメディアディスプレイとの接続—接続例-2	20	
●BSデコーダー、3-1ステレオアンプの追加接続例	21	
●デジタルオーディオ機器との接続	22	
修理を依頼される前に	24	その他
定格	25	
保証とアフターサービス	26	

このたびはパナソニックMUSEデコーダーをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

- この説明書と保証書をよくお読みの上、正しくお使いください。そのあと大切に保存し、必要なときお読みください。
- 保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受け取りください。
- 製造番号は、安全確保上重要なものです。お買い上げの際は製品本体と保証書の製造番号をお確かめください。

保証書別添付

上手に使うって上手に節電

# 安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただきたいことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



**警告**

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



**注意**

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

(下記は絵表示の一例です。)



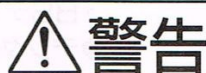
この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



このような絵表示は、必ず実行していただきたい「強制」内容です。



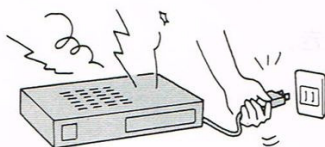
**警告**

## 異常が発生したときは

■故障、煙が出ている、へんな臭いや音がしたら電源プラグを抜く！



電源プラグ  
を抜く



そのまま使用すると火災・感電の原因となります。  
煙が出なくなるのを確認して修理を販売店にご依頼ください。  
お客様による修理は危険ですから、おやめください。

■内部に異物や水などが入ったり、本機を落としたり、破損したら電源プラグを抜く！



電源プラグ  
を抜く



そのまま使用すると火災・感電の原因となります。  
販売店に修理をご依頼ください。

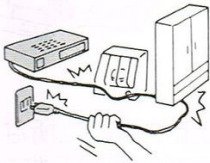
# 警告

## 電源コードについて

■電源コードや電源プラグを破損するようなことはしないでください



禁止



傷つけたり、加工したり、重いものをのせたり、加熱したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたりねじったり、引っばったりすると芯線の露出、ショート、断線により火災・感電の原因となります。

●電源コードやプラグの修理は、販売店にご依頼ください。

■電源プラグにほこりが付着しないよう、定期的に掃除をしてください



湿気などで絶縁不良になり火災・感電の原因となります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

■コンセントや配線器具の定格を越える使い方や、交流100V以外では使用しないでください



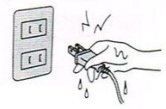
禁止

たこ足配線等で、定格を越えると、発熱により火災・感電の原因となります。

■ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください



禁止



感電の原因となります。

■電源プラグは根元まで確実に差し込んでください



差し込みが不完全ですと感電や、発熱による火災の原因となります。

●傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

■水が入ったり、ぬらしたりしないようにしてください



禁止



水の入った容器を置いたり、ペットが本機の上に乗らないようにしてください。水や排泄物などが中に入った場合、火災・感電の原因となります。

■異物を入れないでください



禁止



開口部(通風孔など)から内部に金属類や燃えやすいものなど異物を差し込んだり、落とし込んだりしないでください。また、小さな金属物(釘、針、ヘアピン、クリップなど)を上には置かないでください。中に入った場合、火災・感電の原因となります。

●特にお子様にはご注意ください。

■ケースを外したり、改造したりしないでください



分解禁止



また、内部に触れないでください。火災・感電の原因となります。

●内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

# 安全上のご注意

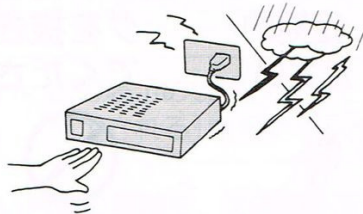
必ずお守りください

## 警告

■雷が鳴りだしたら本機やケーブルには触れないでください



接触禁止

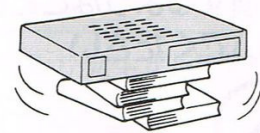


感電の原因となります。

■不安定な場所に置かないでください



禁止



ぐらついた台の上や傾いた所など落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。

## 注意

■本機の通風孔をふさがないでください



禁止



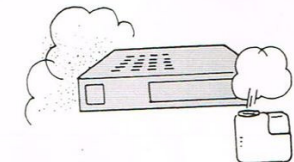
内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがありますので次の点にご注意ください。

- 壁から10cm以上の間隔をおいて据えつけてください。
- 押し入れ、本箱など風通しの悪い狭い所に押し込まないでください。
- テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや、布団の上に置かないでください。
- あお向けや横倒し、逆さまにしないでください。

■湿気やほこりの多い所、油煙や湯気が当たるようなところには置かないでください

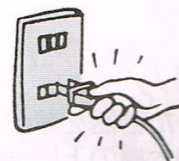


禁止



調理台や加湿器のそばなど火災・感電の原因となることがあります。

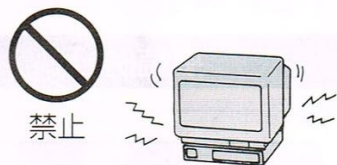
■電源プラグを抜くときは、プラグを持って抜いてください



コードを引っぱったり、はさみやペンチで切ったりしないでください。  
コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

## ⚠ 注意

### ■上に重い物を置かないでください



バランスがくずれて倒れたり、落下したりして、けがの原因となることがあります。

### ■機器に乗らないでください



倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。特に、お子様にはご注意ください。

### ■長期間ご使用にならないときは電源プラグをコンセントから抜いてください



電源プラグを抜く

電源プラグにほこりがたまり火災・感電の原因となることがあります。

### ■移動させる場合は、接続線はずしてください



コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

●電源プラグや機器間の接続線はずしたことを確認のうえ、行ってください。

### ■電池を入れるときには、極性表示(プラス⊕とマイナス⊖の向き)に注意してください



機器の表示通り正しく入れてください。

間違えますと電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

### ■新しい電池と古い電池を混ぜたり、指定以外の電池を使用しないでください



禁止

間違えますと電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

## お手入れについて

### ■1年に一度は内部の掃除を販売店にご依頼ください



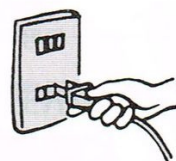
内部にほこりがたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。

●湿気の多くなる梅雨期の前に行うとより効果的です。なお、内部掃除費用については販売店にご相談ください。

### ■お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください



電源プラグを抜く



感電の原因となることがあります。

# はじめに

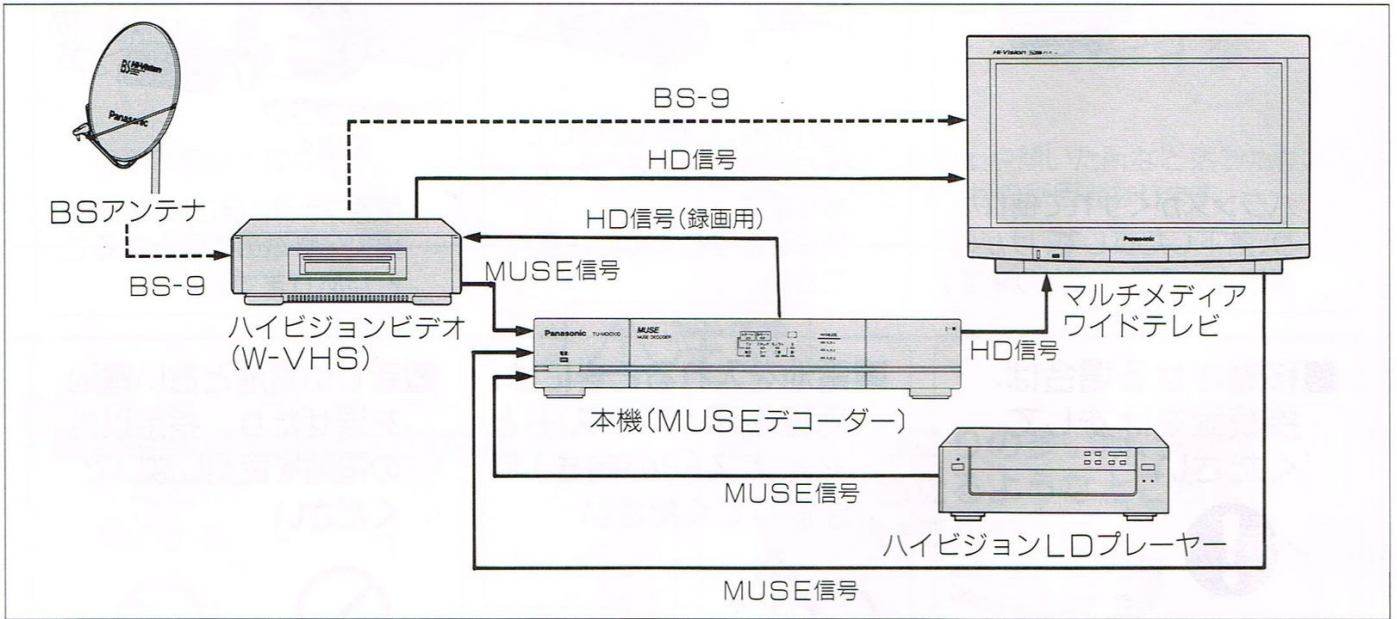
本機は、ハイビジョンMUSE信号をHD信号(Y・P<sub>B</sub>・P<sub>R</sub>信号)に変換してハイビジョンモニター(マルチメディアワイドテレビ、マルチメディアディスプレイ)で見たり、ハイビジョンビデオ(W-VHS)で録画するための機器です。

## ■ハイビジョン放送を楽しむには

接続するテレビに応じてシステムを組み、本機を接続してください。

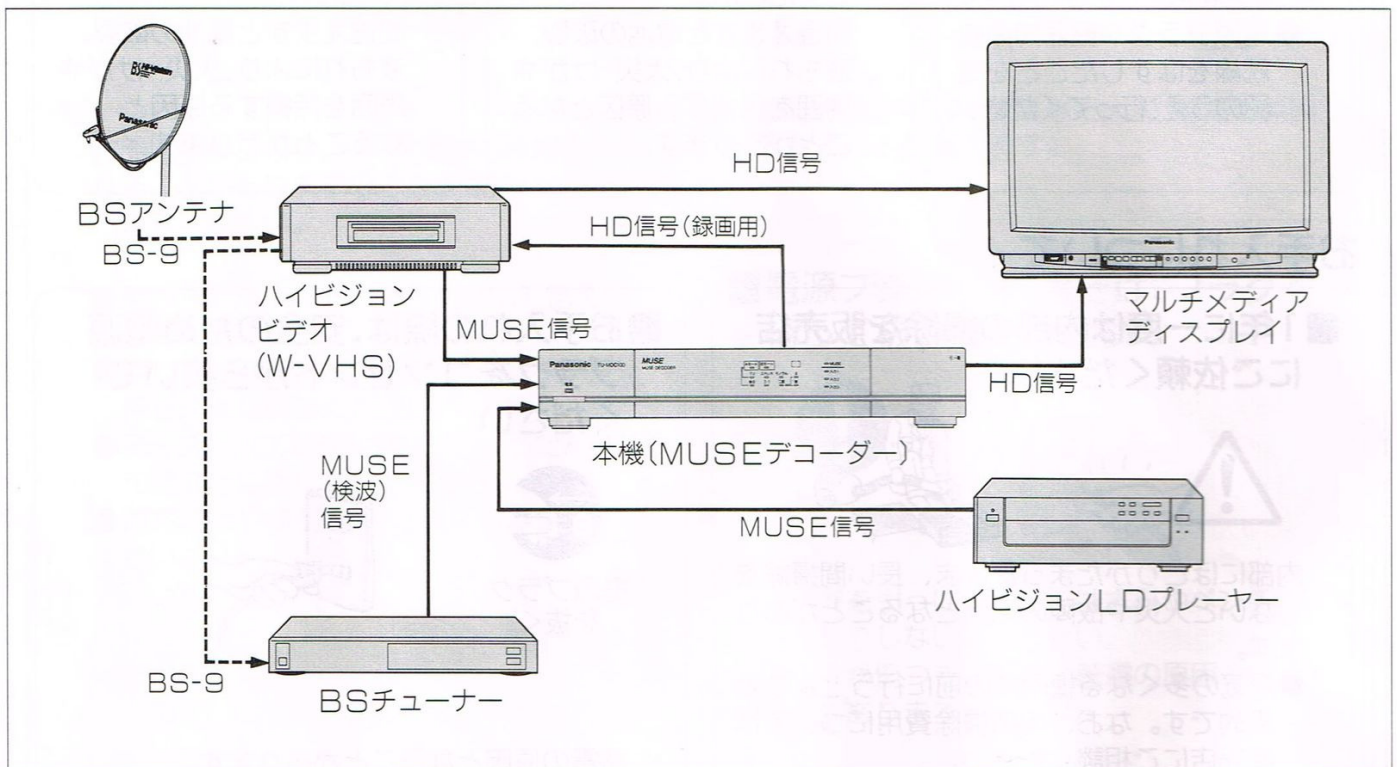
### マルチメディアワイドテレビ(BSチューナー内蔵)との接続

### 接続例-1



### BSチューナー+マルチメディアディスプレイとの接続

### 接続例-2



ハイビジョン放送はBS-9チャンネルで放送しています。(1996年12月現在)

# 上手にお使いいただくために

## 設置のとき

- 直射日光や熱器具の近くには置かないでください。  
キャビネットの変形や部品の故障の原因になる場合があります。
- 機器相互の干渉に注意してください。  
他のAV機器と相互に悪い影響(重さによる変形、電磁波妨害などによる映像の乱れ、雑音)を与えるような設置はしないでください。
- 電源を「切」にしてから接続してください。  
他の機器(テレビ、オーディオ機器、ビデオ機器等)を接続する場合は電源を「切」にして、それぞれの機器の説明書に従って接続してください。
- 長時間使用しないときは、節電のため電源プラグをコンセントから抜いてください。  
本体またはリモコンの電源ボタンで電源を切っただけでは、約3.5Wの電力を消費しています。

## お手入れについて

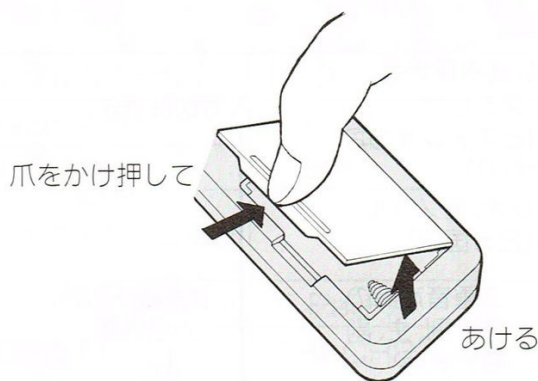
キャビネットをいためないために

- 殺虫剤、ベンジン、シンナーなど揮発性のものをかけないでください。  
変質したり、塗料がはげることがあります。
- ゴムやビニール製品などを長時間接触したままにしないでください。  
跡がつくことがあります。
- 汚れは柔らかい布で軽く拭きとってください。  
汚れがひどいときは、水に薄めた中性洗剤に浸した布を固く絞って拭き取り、乾いた布で仕上げてください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

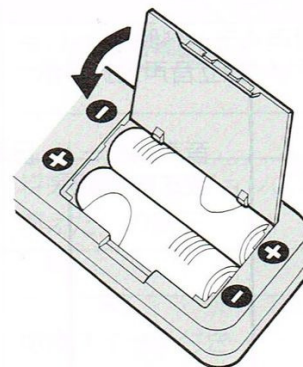
## リモコンについて

### リモコンへの電池の入れかた

1. ふたをあける



2. 単3型乾電池を入れ、ふたをしめる  
(電池の極性に注意し、⊖側から先に入れる)



### 電池使用上のご注意

(破裂や液もれの原因となります)

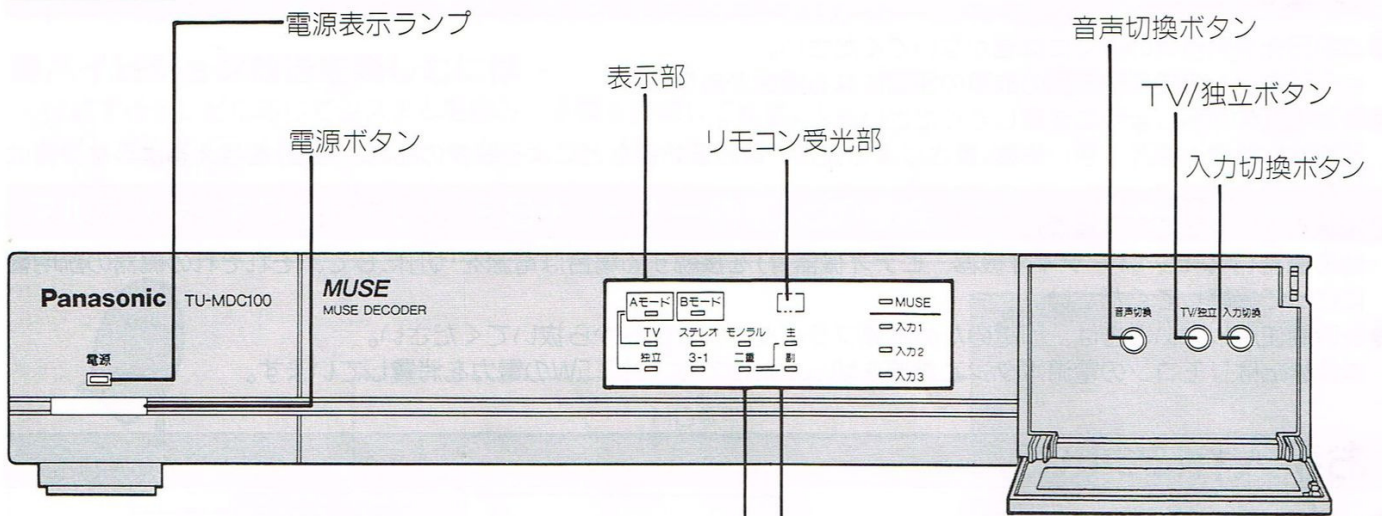
- 種類の違うものや新・旧を混ぜたり、充電式ニッカド電池は使わない。
- 電池は充電できません。
- +極と-極をショートさせない。
- 可燃ごみに混ぜたり、燃やしたりしない。

### リモコン使用上のご注意

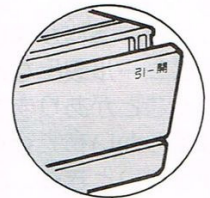
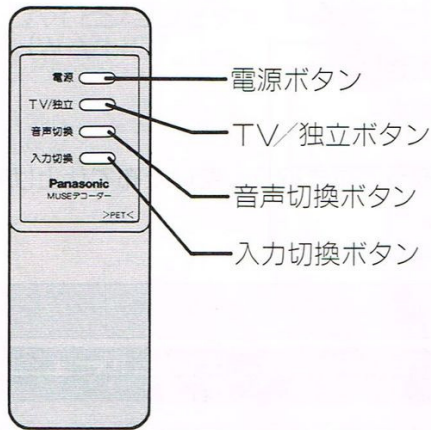
- 液状のものをかけないように。
- リモコンを落とさないように。

# 各部の名前とはたらき

## 本体前面部

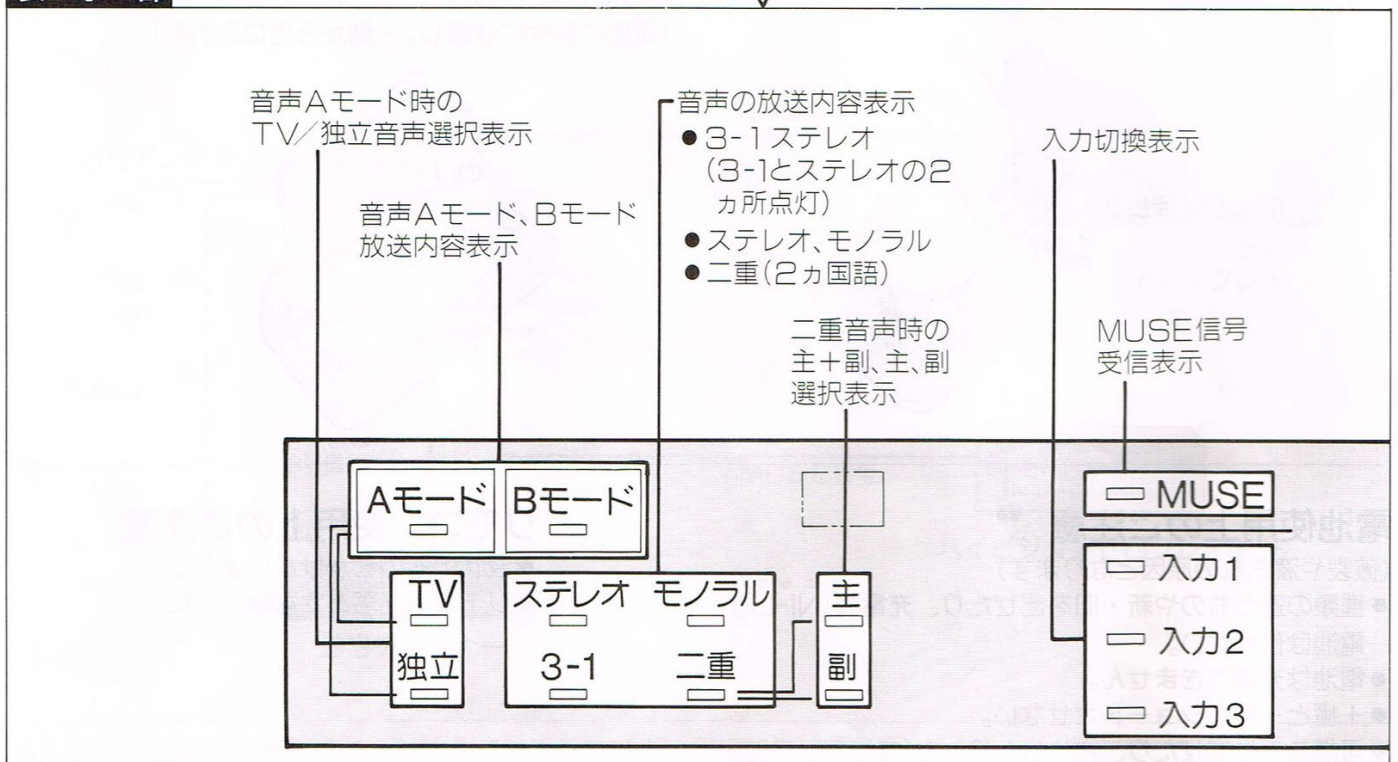


## リモコン



右端上部を手前に引くと開きます。

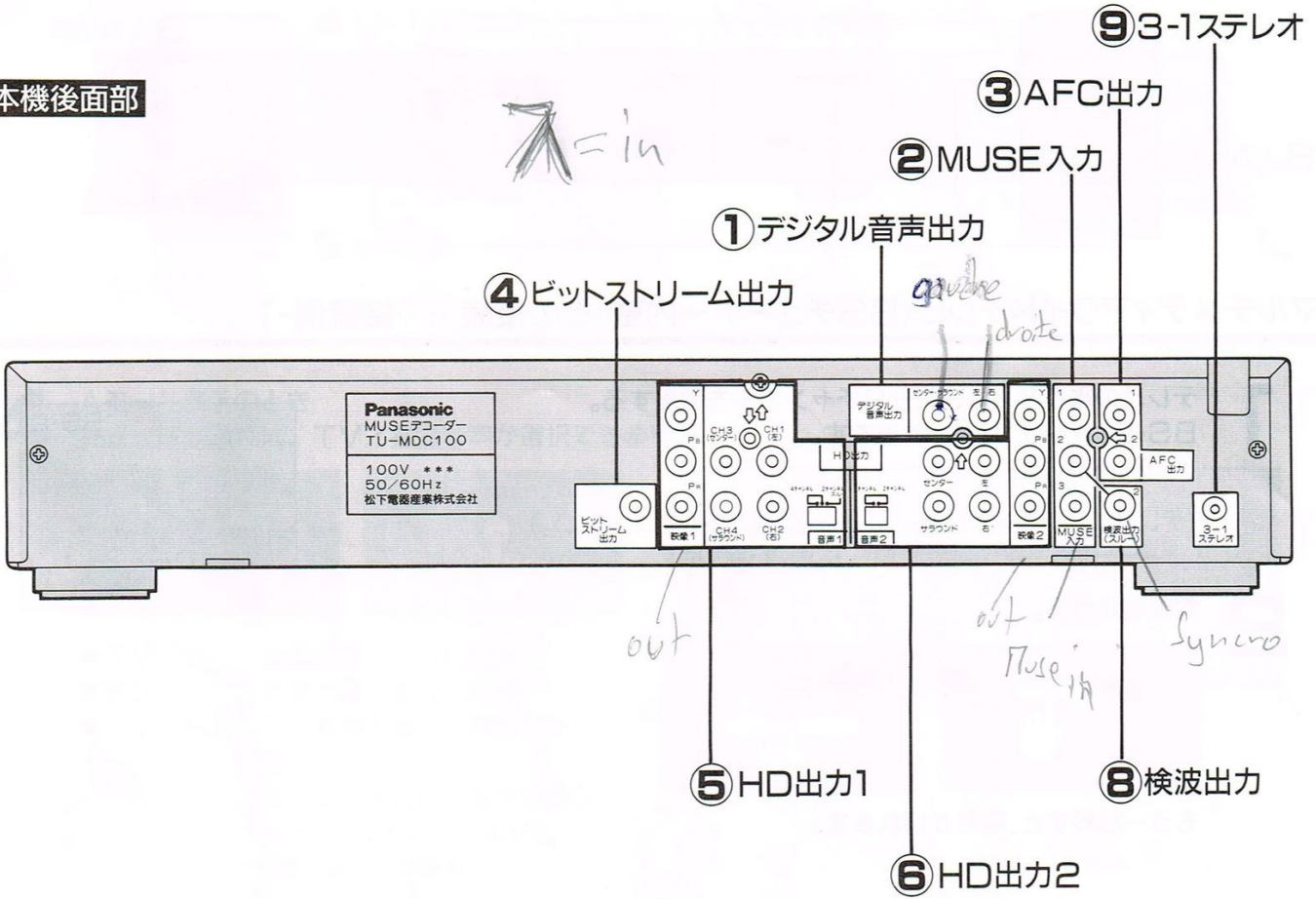
## 表示部





出 = out

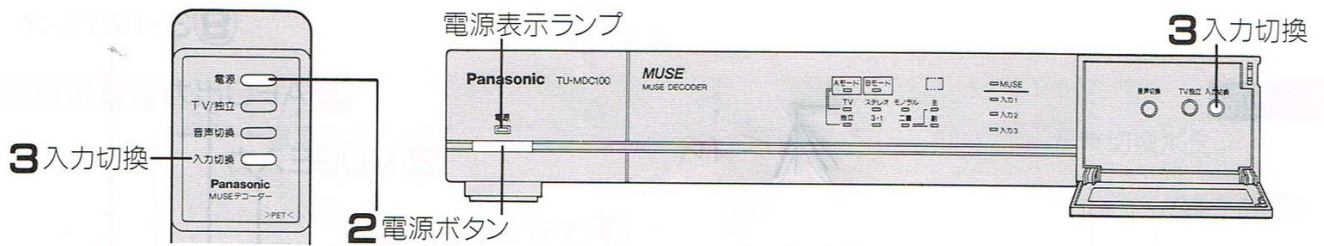
本機後面部



基本の使いかた

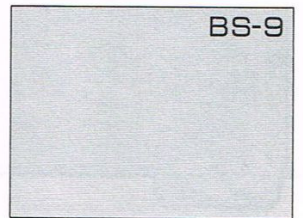
		表示名	働き補足説明	説明ページ
①	デジタル音声出力	センター・サラウンド、左・右 2系統	デジタル同軸出力	22
②	MUSE入力	1、2、3		16、20
③	AFC出力	1、2		16、20
④	ビットストリーム出力		将来用(ハイビジョンの新しい放送に備えた)の端子	
⑤	HD出力1	映像1	Y、Pb、Pr	16、20
		音声1	CH1、CH2、CH3、CH4 (4チャンネル→2チャンネルスルー)	16 18、20
⑥	HD出力2	映像2	Y、Pb、Pr	16、20
		音声2	センター、サラウンド、左、右 (4チャンネル→2チャンネル)	16 18、20
⑧	検波出力	(スルー)	MUSE(検波)入力2のスルー出力	17、21
⑨	3-1ステレオ		3-1ステレオ放送の検出出力	18、21

# ハイビジョン放送を見るとき



## マルチメディアワイドテレビ (BSチューナー内蔵) との接続……接続例-1

- 1 テレビの電源を入れ、BS-9チャンネルを選局する。  
BS-9はハイビジョン放送です。  
(1996年12月現在)  
(テレビは、MUSEデコーダー接続の設定をしてください。)

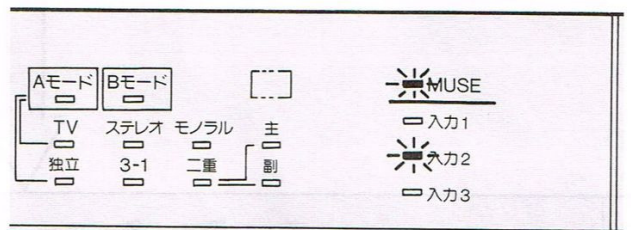
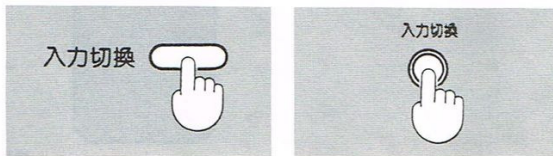


- 2 電源を入れる。



もう一度押すと、電源が切れます。

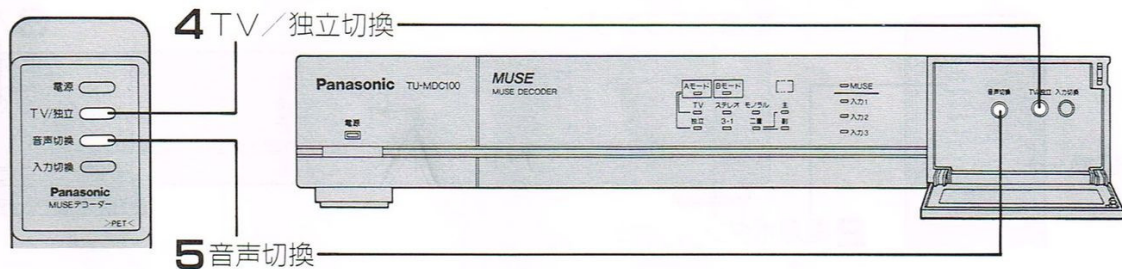
- 3 入力2を選択する。



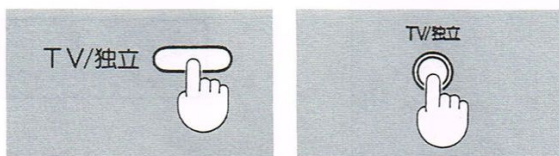
ハイビジョン放送の場合、MUSE表示ランプが点灯します。

### お知らせ

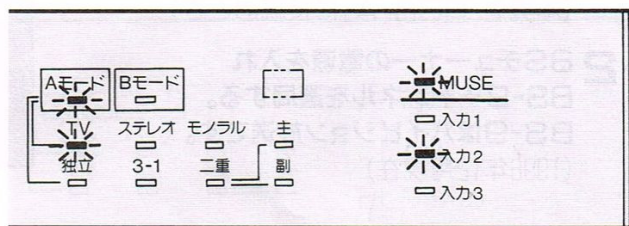
- テレビの操作についてはテレビの説明書をご覧ください。
- MUSE信号でない場合は、水色の画面を出力します。
- 電源の「切」-「入」をすると、TV/独立は「TV」に、音声切換は「主+副」になります。
- 電源の「切」-「入」をしても、入力切換1/2/3は記憶しています。
- 入力切換をするとTV/独立は「TV」に、音声切換は「主+副」になります。



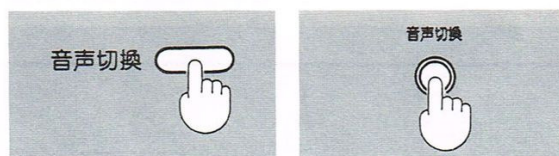
## 4 Aモード表示のとき 独立放送があれば、TV/独立音声を選択できます。



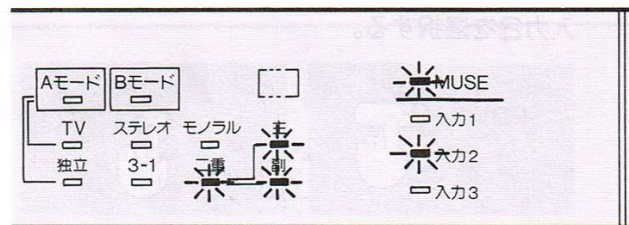
- TV : 画面内容に合った音声
- 独立 : 画面内容と異なる音声
- TV+独立 : TV音声と独立音声と同時に聞けます。  
ただし、後面HD音声切換スイッチが「4チャンネル」時。  
(18、19ページ参照)



## 5 二重音声表示のとき 音声切換で選択できます。



- 主+副 : 日本語と外国語が聞けます。
- 主 : 日本語が聞けます。
- 副 : 外国語が聞けます。



### お知らせ

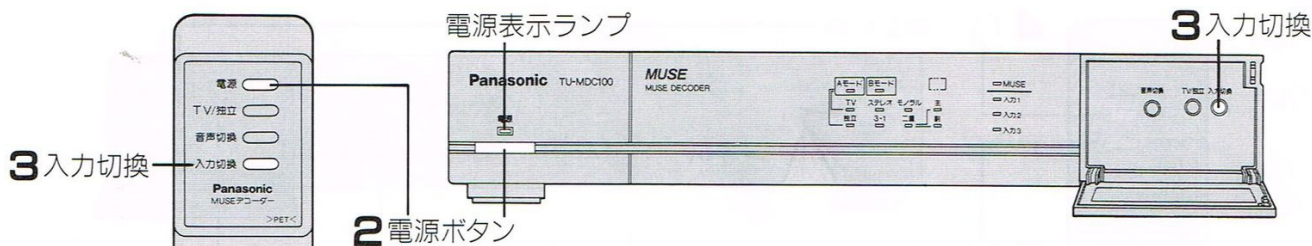
- ハイビジョン音声は「Aモード」と「Bモード」があります。  
放送内容で自動的に変わります。

Aモード	Bモード
FM放送なみの音声	高品位の音声
テレビ音声/ 独立音声	テレビ音声のみ
<ul style="list-style-type: none"> <li>● ステレオ・モノラル・二重(2カ国語)</li> <li>● 3-1ステレオ</li> </ul>	

- 3-1ステレオ放送のときは、  
Aモード表示でも独立音声はありません。

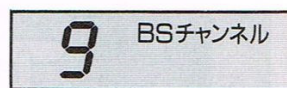
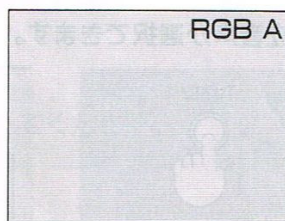
- 独立音声がないときは、独立音声を選んでも音声は出ません。  
独立表示が点滅します。
- ステレオとモノラルは、放送内容によって切替わり、音声切換の選択はできません。
- 二重放送は「主」で外国語を、「副」で日本語を送ることがあります。

# ハイビジョン放送を見るとき



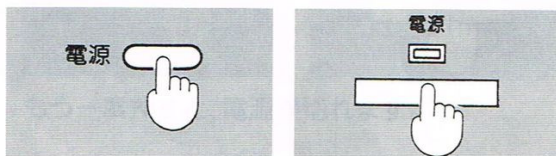
## BSチューナー+マルチメディアディスプレイとの接続……接続例-2

**1-1** ディスプレイの電源を入れる。  
入力を「RGB A」に切換える。  
(本機を「RGB A」に接続のとき)



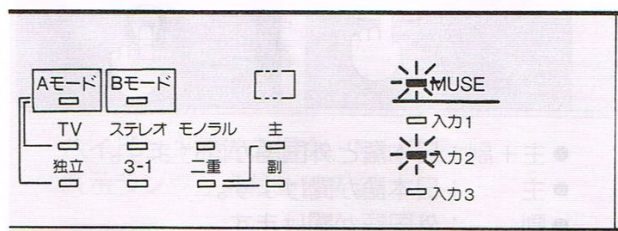
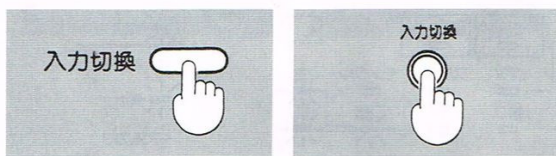
**1-2** BSチューナーの電源を入れ  
BS-9チャンネルを選局する。  
BS-9はハイビジョン放送です。  
(1996年12月現在)

**2** 本機の電源を入れる。



もう一度押すと、電源が切れます。

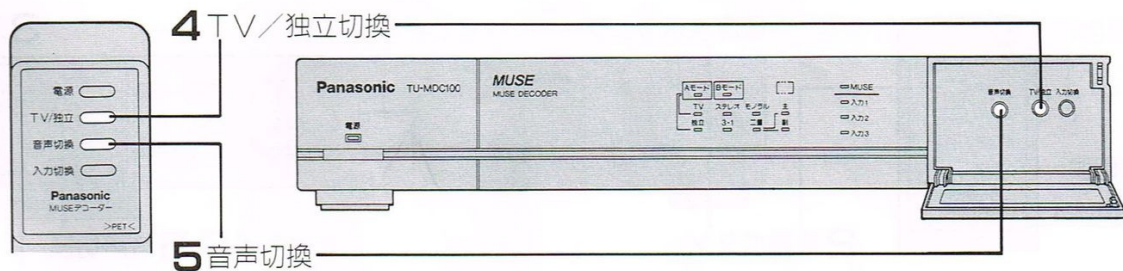
**3** 入力2を選択する。



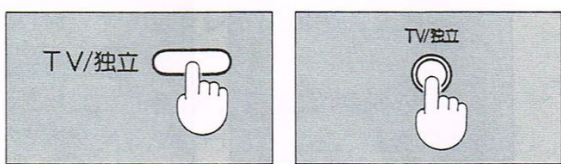
ハイビジョン放送の場合、MUSE  
表示ランプが点灯します。

### お知らせ

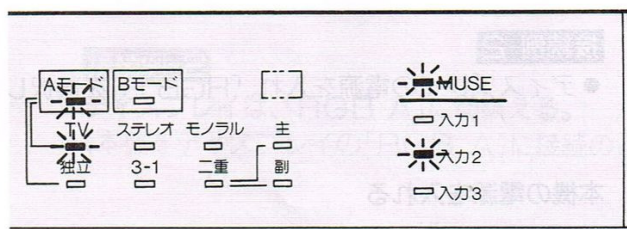
- テレビの操作についてはテレビの説明書をご覧ください。
- MUSE信号でない場合は、水色の画面を出力します。
- 電源の「切」-「入」をすると、TV/独立は「TV」に、音声切換は「主+副」になります。
- 電源の「切」-「入」をしても、入力切換1/2/3は記憶しています。
- 入力切換をするとTV/独立は「TV」に、音声切換は「主+副」になります。



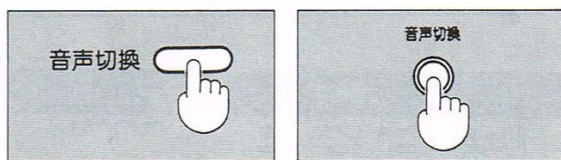
## 4 Aモード表示のとき 独立放送があれば、TV/独立音声を選択できます。



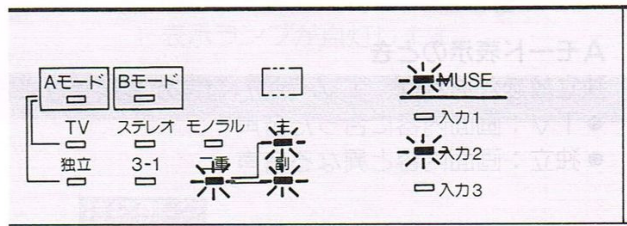
- TV : 画面内容に合った音声
- 独立 : 画面内容と異なる音声
- TV+独立 : TV音声と独立音声と同時に聞けます。  
ただし、後面HD音声切換スイッチが「4チャンネル」時。  
(18、19ページ参照)



## 5 二重音声表示のとき 音声切換で選択できます。



- 主+副 : 日本語と外国語が聞けます。
- 主 : 日本語が聞けます。
- 副 : 外国語が聞けます。



### お知らせ

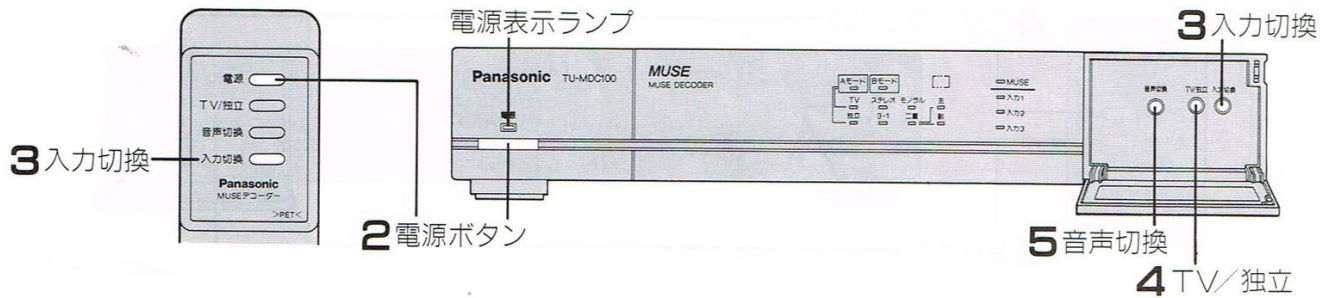
- ハイビジョン音声は「Aモード」と「Bモード」があります。  
放送内容で自動的に変わります。

Aモード	Bモード
FM放送なみの音声	高品位の音声
テレビ音声/ 独立音声	テレビ音声のみ
<ul style="list-style-type: none"> <li>● ステレオ・モノラル・二重(2カ国語)</li> <li>● 3-1ステレオ</li> </ul>	

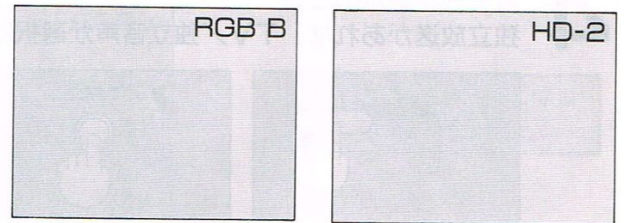
- 3-1ステレオ放送のときは、  
Aモード表示でも独立音声はありません。

- 独立音声がないときは、独立音声を選んでも音声は出ません。  
独立表示が点滅します。
- ステレオとモノラルは、放送内容によって切替わり、  
音声切換の選択はできません。
- 二重放送は「主」で外国語を、「副」で日本語を送ることがあります。

# ハイビジョン放送を録画するとき



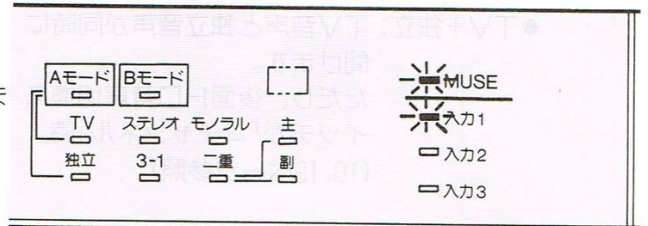
**1 接続例-1**  
 ●テレビの電源を入れ、HD入力2を選択します。



**接続例-2**  
 ●ディスプレイの電源を入れ、「RGB B」を選択します。

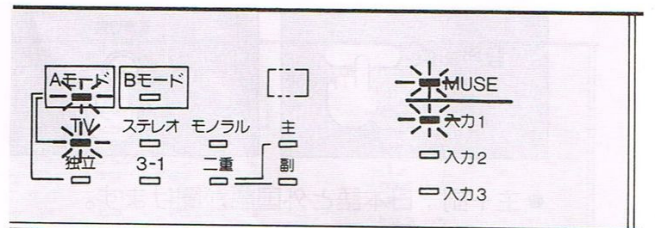
**2** 本機の電源を入れる  
 もう一度押すと、電源が切れます。

**3** 入力1を選択する  
 ●ビデオの電源を入れ、BS-9を選局し、録画操作します。  
 ●ビデオでタイマー予約をするときは入力1を選択し、本機の電源は入れたままにしておきます。

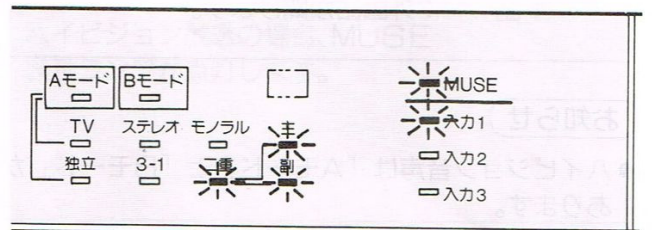


ハイビジョンの場合、MUSE表示ランプが点灯します。

**4** Aモード表示のとき  
 独立放送があれば、TV/独立 音声を選択できます。  
 ●TV：画面内容に合った音声  
 ●独立：画面内容と異なる音声



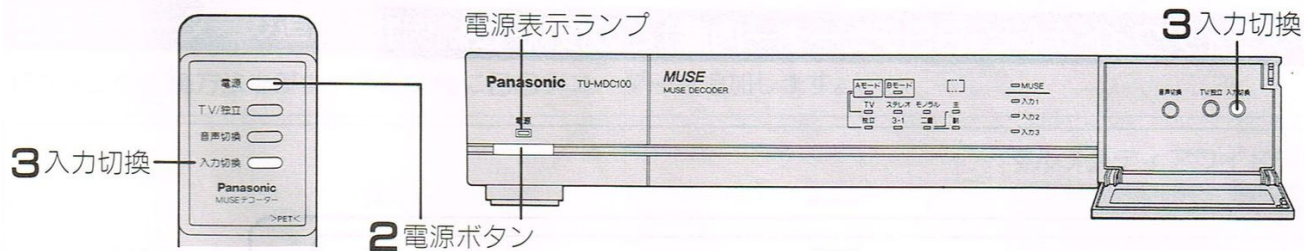
**5** 二重音声表示のとき  
 音声切換で選択できます。  
 ●主+副：日本語と外国語が聞けます。  
 ●主：日本語が聞けます。  
 ●副：外国語が聞けます。



## お知らせ

●テレビ、ビデオの操作についてはそれぞれの機器の説明書をご覧ください。

# ハイビジョンLD・ビデオの再生を見る時

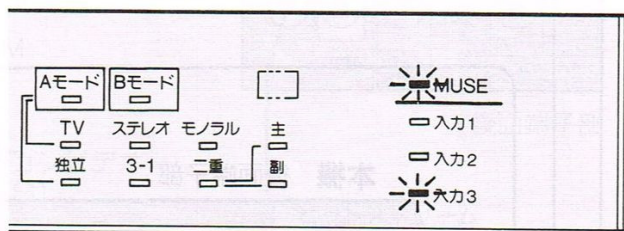


## ハイビジョンLDの再生時

- 1 テレビ(ディスプレイ)の電源を入れる。  
**接続例-1**  
 テレビは、「HD入力2」に切替える。  
 (本機をテレビのHD入力2に接続のとき)

- 接続例-2**  
 ディスプレイは、「RGB A」に切替える。  
 (本機をディスプレイの「RGB A」に接続のとき)

- 2 本機の電源を入れる。  
 もう一度押すと、電源が切れます。



MUSE信号の場合、MUSE表示ランプが点灯します。

- 3 入力3を選択する。  
 ●ハイビジョンLDを再生する。

## ハイビジョンビデオの再生時

- 1 テレビ(ディスプレイ)の電源を入れる。  
**接続例-1**  
 テレビは、「HD入力1」に切替える。  
 (ビデオをテレビの「HD入力1」に接続のとき)

- 接続例-2**  
 ディスプレイは、「RGB B」に切替える。  
 (本機をディスプレイの「RGB B」に接続のとき)

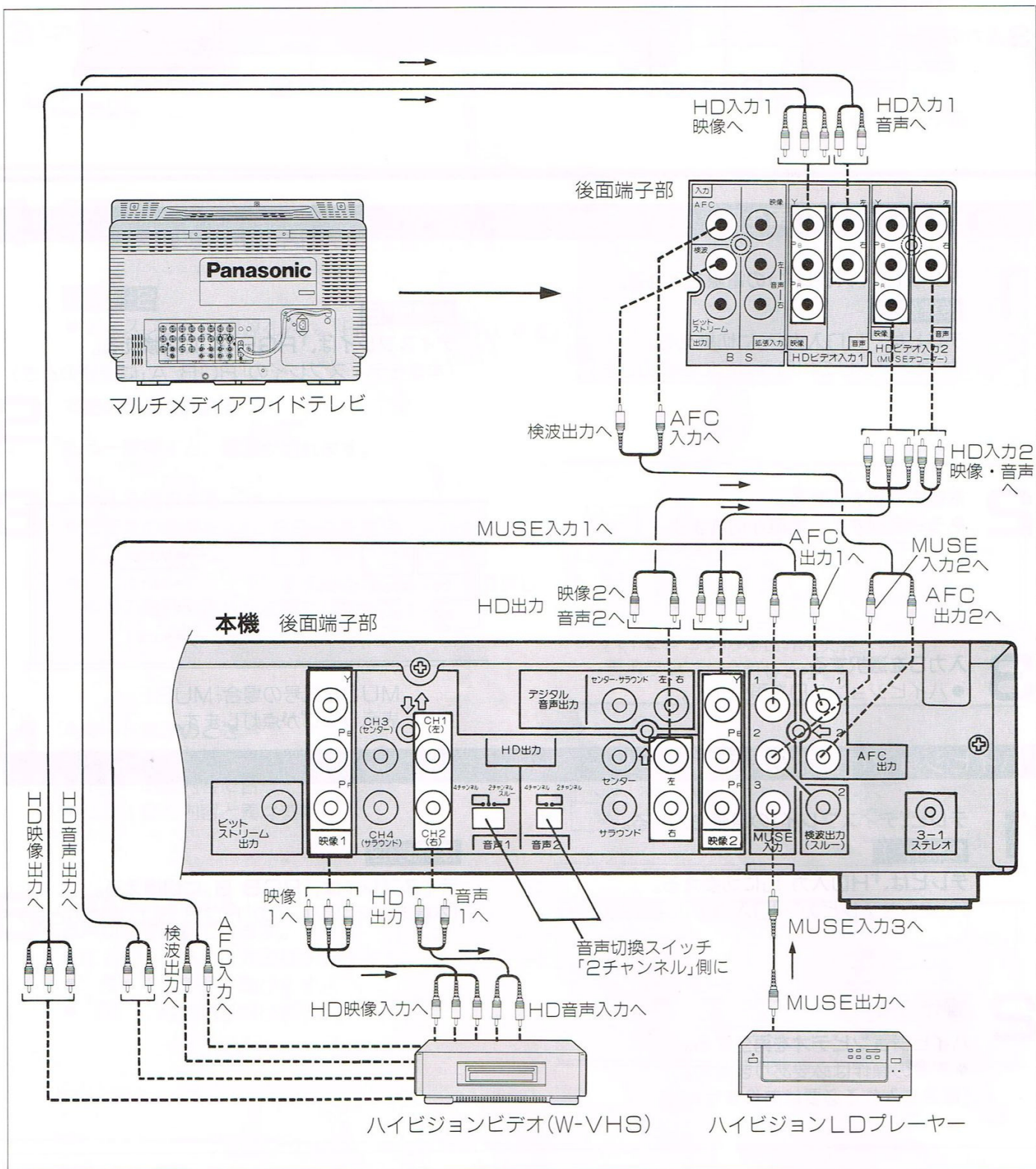
- 2 **操作方法**  
 ハイビジョンビデオを再生する。  
 ●本機の操作は必要ありません。  
 (電源を入れる必要はありません。)

### お知らせ

- テレビ、ビデオの操作についてはそれぞれの機器の説明書をご覧ください。
- ハイビジョンLDの音声は、ハイビジョン放送の音声と同様にAモード・Bモード、二重音声の切替えができます。11ページも参照ください。

# 接続方法

## マルチメディアワイドテレビ (BSチューナー内蔵) との接続-接続例1



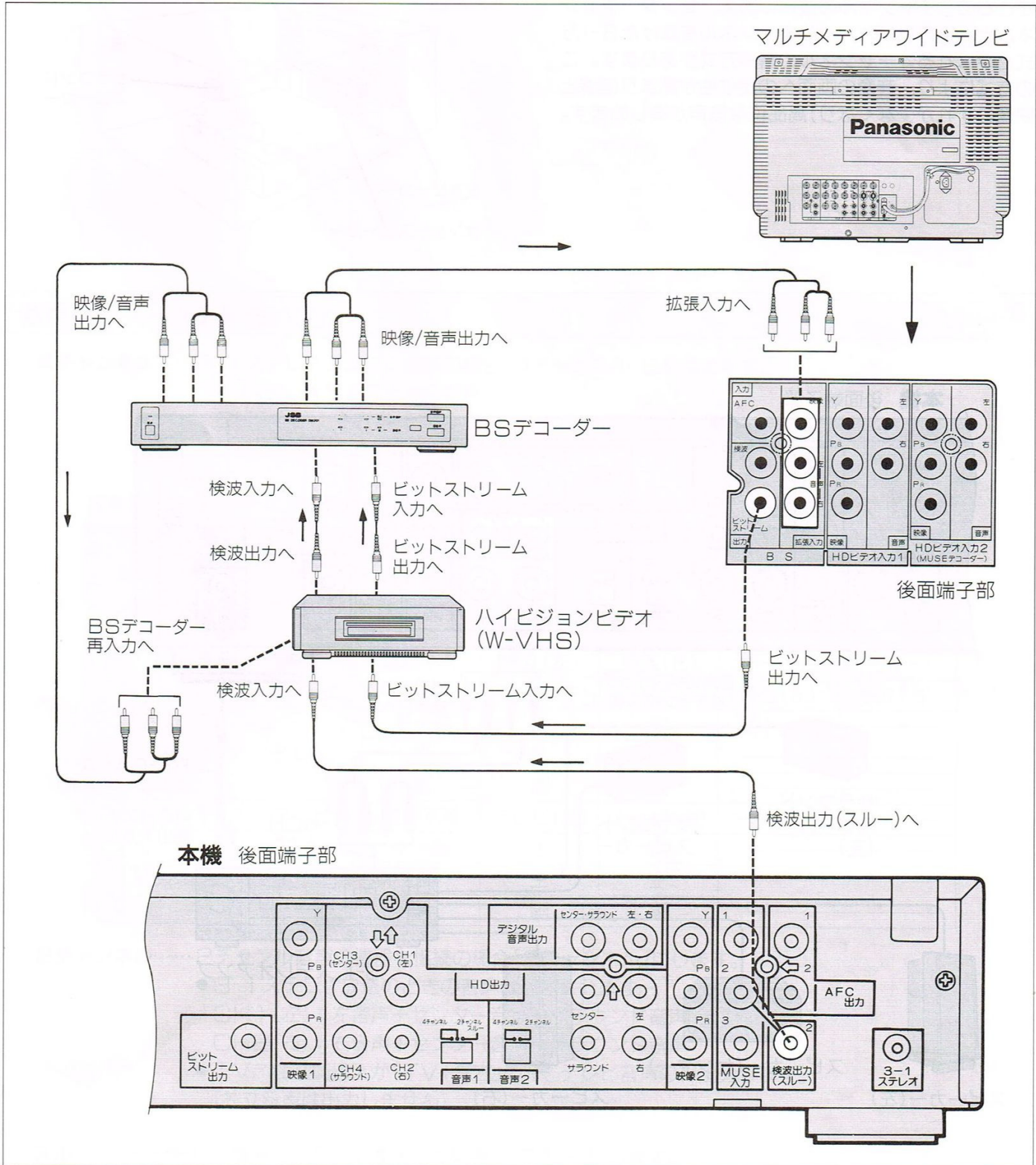
### お知らせ

- 接続コードは、4組 (HD映像用、MUSE・AFC用、音声用×2) 付属していますのでご使用ください。他のコードやプラグアダプターは、接続機器の付属品あるいは別売品をご使用ください。
- 接続する機器の接続方法や、操作のくわしいことはそれぞれの機器の説明書を参照ください。



## BSデコーダーの追加接続例

16ページの接続方法を基に、下図の様にBSデコーダーを追加します。



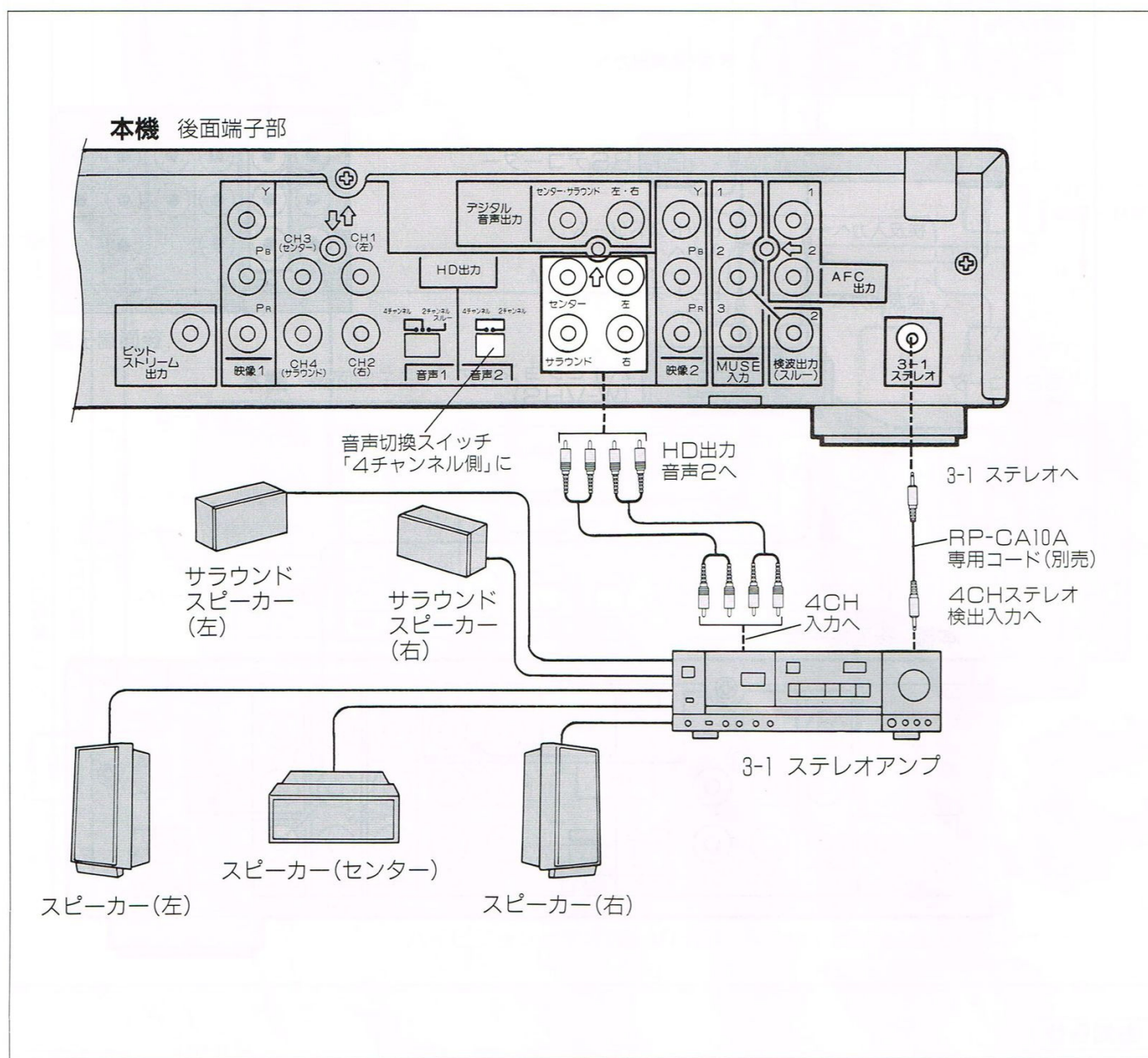
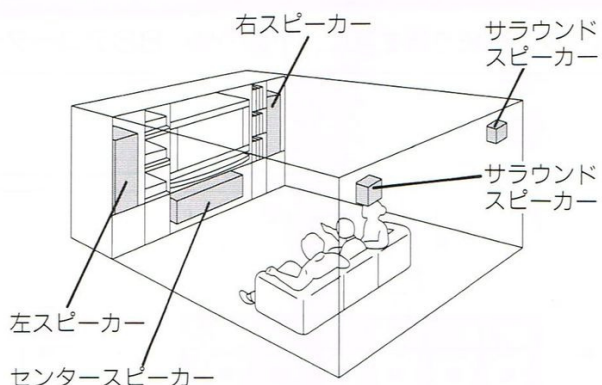
### お知らせ

- BSデコーダーは、テレビのBS拡張端子へ接続してください。BS拡張端子の無い場合は、ビデオ入力端子へ接続してください。
- 本機の電源コードがACコンセントに差し込まれた状態では電源の「切」・「入」のどちらでも、MUSE入力2の信号が検波出力(スルー)より出力されます。

# 接続方法

## 3-1ステレオアンプの接続例

ハイビジョンの音声方式の一つとして、右図のように左と右の2チャンネルの音声に加え、センターチャンネルと、後方(サラウンド)チャンネルを設けた3-1方式と呼ばれる4チャンネルの音声方式があります。この方式により、音像の画面への定位性が高まり(音像と映像のずれが少なくなり)高品位な音声を楽しめます。



## 音声切換スイッチの使いかた

4チャンネル……3-1ステレオアンプに接続の場合「4チャンネル」に切換えます。

3-1ステレオ放送のときの音声

CH1(左)：左音声

CH2(右)：右音声

CH3(センター)：センター音声

CH4(サラウンド)：サラウンド音声

音声切換スイッチが「4チャンネル」の場合、3-1ステレオ放送以外の音声出力は下表の通りです。

音声モード		音声の選択		音声出力			
		TV/独立	音声切換	CH1 左	CH2 右	CH3 センター	CH4 サラウンド
A	ステレオ (独立音声 有り)	テレビ	選択不可	テレビ(左)	テレビ(右)	_____	
		独立		独立(左)	独立(右)	_____	
		テレビ+独立		テレビ(左)	テレビ(右)	独立(左)	独立(右)
	二重音声 (独立音声 無し)	テレビ	主+副	主	副	_____	
主	主		主	_____			
副	副		副	_____			
B	ステレオ	テレビ	選択不可	テレビ(左)	テレビ(右)	_____	
	2カ国語	テレビ	主+副	主	副	_____	
			主	主	主	_____	
			副	副	副	_____	

2チャンネル……2チャンネル音声の機器を接続の場合「2チャンネル」にします。

- 3-1ステレオ放送のときの音声は混合されます。

CH1(左)：左音声+センター音声+サラウンド音声

CH2(右)：右音声+センター音声+サラウンド音声

- TV/独立切換えが「TV+独立」の時、テレビ音声のみ出力します。  
(独立音声は出力しません)

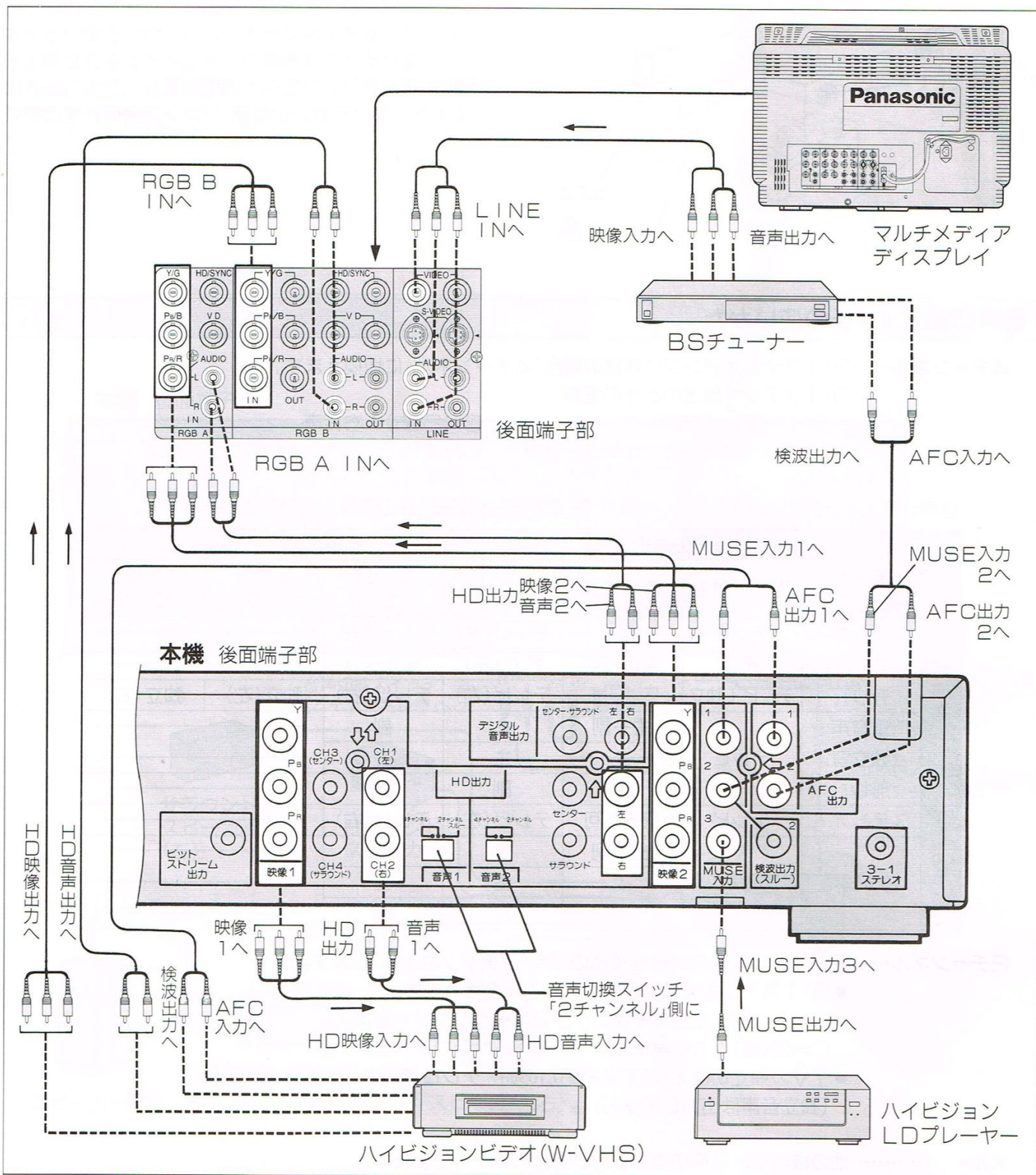
スルー……他の機器で、音声切換をしたい場合「スルー」にします。

放送されてきた音声を、そのまま出力します。

- スルーのとき、「TV/独立」、「音声切換」をしても出力は変化しません。

# 接続方法

## BSチューナー+マルチメディアディスプレイとの接続-接続例2

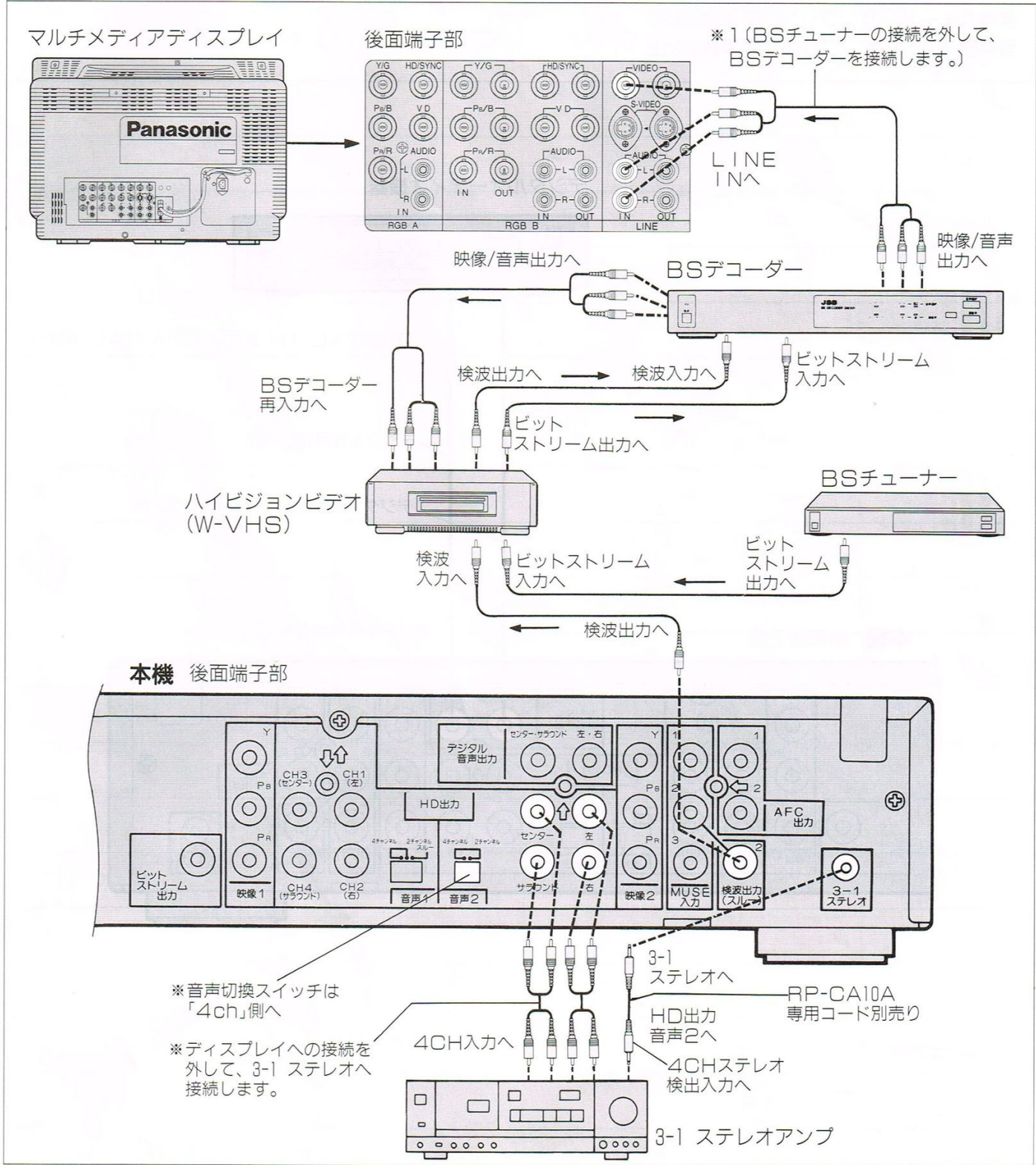


### お知らせ

- 接続コードは、4組 (HD映像用、MUSE・AFC用、音声用×2) 付属していますのでご使用ください。他のコードやプラグアダプターは、接続機器の付属品あるいは別売品をご使用ください。
- 接続する機器の接続方法や、操作のくわしいことはそれぞれの機器の説明書を参照ください。

## BSデコーダー、3-1ステレオアンプの追加-接続例

20ページの接続方法を基に、下図の様にBSデコーダーと3-1ステレオアンプを追加します。



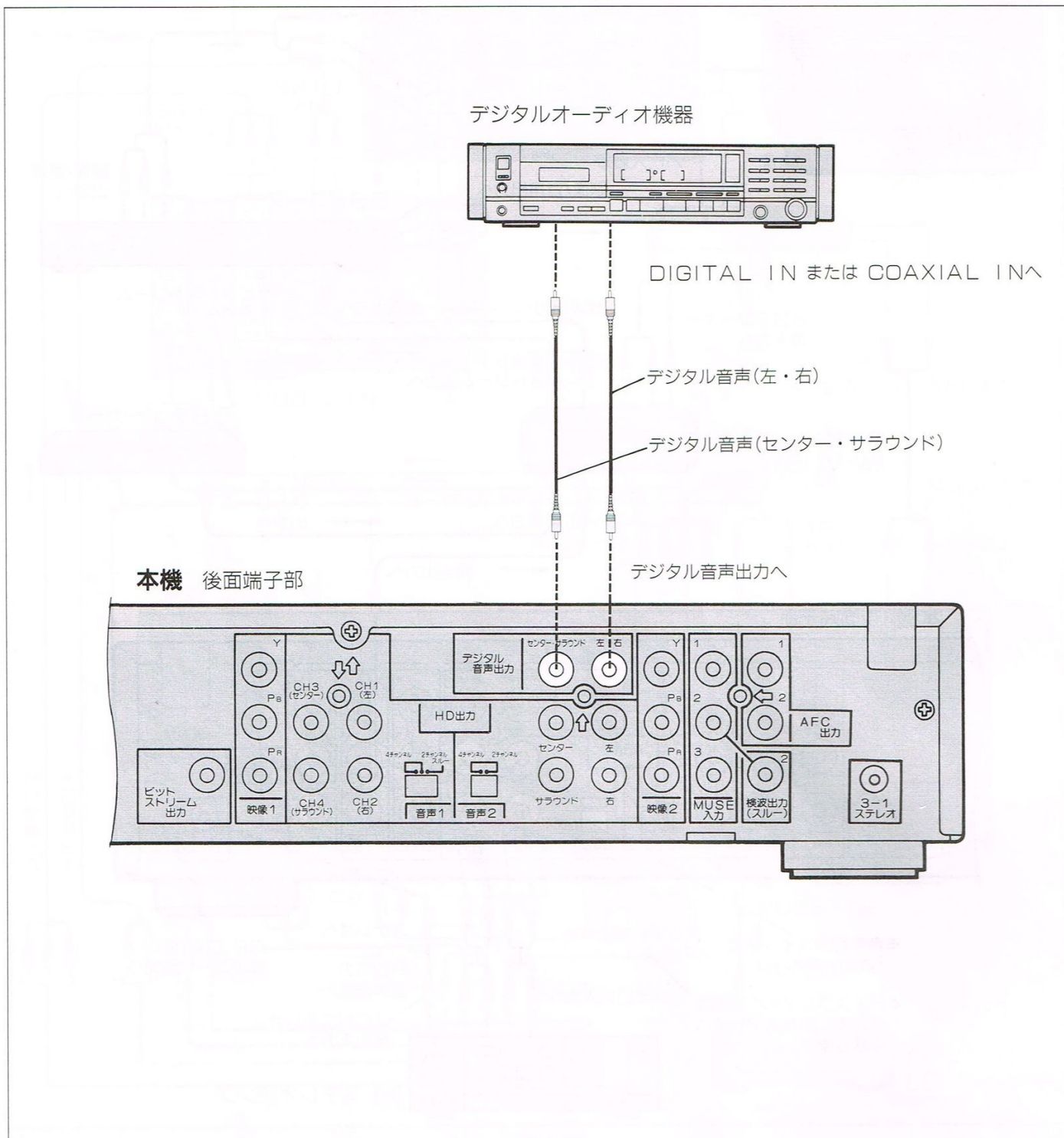
### お知らせ

- WOWOW放送以外のBS放送受信時もBSデコーダーの電源は入れたままにしておいてください。

# 接続方法

## デジタルオーディオ機器との接続例

- デジタル音声出力は、PCM信号です。  
高画質のハイビジョン放送をデジタルオーディオ機器に接続して楽しむことができます。  
音声Aモード…サンプリング周波数32kHz  
音声Bモード…サンプリング周波数48kHz


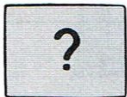




### お知らせ

- デジタルオーディオ機器によってはデジタル録音できない場合があります。  
デジタルオーディオ機器の説明書もご覧ください。
- 本機は同軸出力方式です。



# 修理を依頼される前に

症 状	原 因	処 置
<p>絵が出ない。 ノイズが出る。 「プチプチ」 または 「バリバリ」 音が出る。</p> 	<p>BSアンテナの向きが風や振動により変わっていませんか、またはアンテナ線の劣化などが考えられます。</p> <p>着雪(アンテナ)、雨、雷雲などによる電波の減衰や、強風時のアンテナの揺れなどで現われることがあります。</p>	<p>販売店にご相談ください。</p> <p>衛星放送は雷雨や豪雨のような強い雨が降ると、電波が弱くなり、また、雪がアンテナに積ると受信状態が悪くなるため、一時的に画面や音声に雑音が出たり、ひどい場合には、全く受信できなくなることがあります。これは、気象条件によるものでBSアンテナやBS内蔵テレビ、BSチューナー、MUSEデコーダ一の故障ではありません。</p>
<p>音が左右逆になる。 片方しか音が出ない。</p>	<p>接続コードが左右逆に接続されたり、片方が外れたりしていませんか？</p>	<p>接続を確認する。</p>
<p>本機の天面に手を触れると少し熱い。</p>	<p>天面は放熱のために熱くなります。</p>	<p>風通しの悪い所を避け、天面に布、テーブルクロスなどをのせないように。</p>
<p>リモコンがきかない。</p>	<p>乾電池が消耗したり、極性(⊕、⊖)が逆になったりしていませんか？</p> <p>本機に向けて操作していますか？</p>	<p>電池を入れかえる。 (7ページ参照)</p> <p>本機のリモコン受光部に向けて操作してください。</p>
<p>絵も音も出ない。</p>  	<p>放送が休止される場合があります。</p> <p>入力切換1/2/3が間違っていますか？</p>	<p>人工衛星(放送衛星)が太陽、地球と一直線になり、衛星が地球の陰になると衛星の電力源である太陽電池に光があたらなくなり、衛星からの電波は停止します。これを衛星の食といい、食は春分、秋分の前後20日の間午前1時40分頃約70分間程発生します。この間は、数時間放送が休止されています。</p>  <p>MUSE(検波)入力、AFC出力を入力2に接続したときに、入力切換で入力1を選択していると映像も音声も出ません。入力切換で、接続している方を選んでください。</p>
<p>テレビ音声がでない。</p>	<p>TV/独立が「独立」になっていませんか？</p>	<p>「TV」側に切替える。 (11ページ参照)</p>



# 定格

●このMUSEデコーダーを使用できるのは、日本国内のみで、外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。

(This MUSE Decoder is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.)

本体部	品番	TU-MDC100	
	種類	MUSEデコーダー	
	使用電源	AC100V 50/60Hz	
	消費電力	22W 本体、リモコンの電源「切」時 約3.5 W	
	接続端子	MUSE入力 1、2、3	0.4V <sub>P-P</sub> 75Ω(ピン端子)
		HD出力1	●映像(Y-P <sub>B</sub> -P <sub>R</sub> ) Y:1.0V <sub>P-P</sub> P <sub>B</sub> , P <sub>R</sub> :0.7V <sub>P-P</sub> 75Ω(ピン端子) ●音声(CH1-CH2-CH3-CH4) 0.5V <sub>rms</sub> (ピン端子) 4チャンネル-2チャンネルスルー切換えスイッチ付き
		HD出力2	●映像(Y-P <sub>B</sub> -P <sub>R</sub> ) Y:1.0V <sub>P-P</sub> P <sub>B</sub> , P <sub>R</sub> :0.7V <sub>P-P</sub> 75Ω(ピン端子) ●音声(CH1-CH2-CH3-CH4) 0.5V <sub>rms</sub> (ピン端子) 4チャンネル-2チャンネル切換えスイッチ付き
		デジタル音声出力	●2系統(センター・サラウンド、左・右) 0.5V <sub>P-P</sub> 75Ω(ピン端子)
		AFC出力	●2系統(ピン端子)
検波出力		●1系統(MUSE入力2のスルー出力)(ピン端子)	
ビットストリーム出力		●1系統(ピン端子)	
3-1ステレオ検出出力	●1系統(M3プラグ端子)		
外形寸法	横幅43.0cm 高さ7.7cm 奥行30.9cm		
質量	3.8kg		

リモコン部	品番	TNQE042
	使用電源	DC3V(単3形乾電池2個)
	操作距離	約7m(受光部正面)、約5m(左右30度)
	質量	75g(乾電池2個含む)

付属品	リモコン1個、単3形乾電池2個、 接続コード4組(HD映像用、検波・AFC用、音声用×2)
-----	--

その他

# 保証とアフターサービス (よくお読みください)

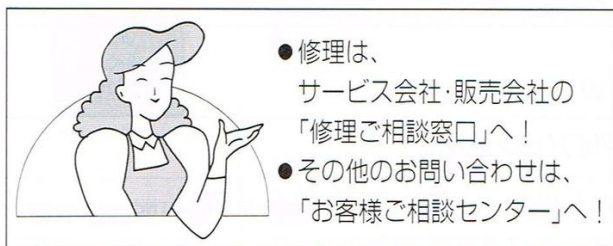
## 修理・お取り扱い・お手入れ

などのご相談は…

まず、お買い上げの販売店へ

お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…



### ■保証書 (別添付)

必ず、お買い上げの販売店からお買い上げ日・販売店名などの記入をお確かめのうえ受け取り、よくお読みのあと、保存してください。

保証期間: お買い上げ日から1年間

### ■修理を依頼される時

24ページの表に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

- 保証期間中は  
保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。
- 保証期間を過ぎているときは  
修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料で修理させていただきます。ただし、補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後8年です。  
注) 性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

## ナショナル/パナソニック お客様ご相談センター

0120-878-365

パナは 365日

フリーダイヤル (料金無料)

365日 / 受付9時~20時

## International Customer Care Center

### ナショナル/パナソニック 海外ご相談センター

Consultation about products of specifications (export models, overseas production models and tourist models)

海外仕様商品 (輸出商品・海外生産品・ツーリスト製品) についてのご相談は…

TOKYO ☎ (03)3256-5444

OSAKA ☎ (06)645-8787

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

## ナショナル/パナソニック 修理 ご 相 談 窓 口

### 北 海 道 地 区

札幌 ☎(011)894-1251 札幌市厚別区厚別南 2丁目17-7	帯広 ☎(0155)33-8477 帯広市西19条南 1丁目7-11
旭川 ☎(0166)31-6151 旭川市2条通21丁目 左1号	函館 ☎(0138)48-6631 函館市西桔梗589番地 241 (函館流通卸 センター内)

### 東 北 地 区

青森 ☎(0177)39-9712 青森市大字ハッ役 字矢作1-37	宮城 ☎(022)375-2512 仙台市泉区市名坂 字清水端59-2
秋田 ☎(0188)26-1600 秋田市御所野湯本 2丁目1-2	山形 ☎(0236)41-8100 山形市流通センター 3丁目12-2
岩手 ☎(019)639-5120 盛岡市羽場13地割 30-3	福島 ☎(0243)34-1301 福島県安達郡本宮町 字南ノ内65

### 首 都 圏 地 区

栃木 ☎(028)632-8450 宇都宮市中央1丁目 8-13	柏 ☎(0471)63-8905 柏市北柏1丁目6-6
群馬 ☎(0273)52-1217 高崎市秋原町沖中 205-18	東京 ☎(03)5477-9780 東京都世田谷区宮坂 2丁目26-17
両毛 ☎(0276)25-6870 太田市東新町244-1	山梨 ☎(0552)22-5171 甲府市下飯田2丁目 1-27
水戸 ☎(029)225-0119 水戸市柳河町309-2	神奈川 ☎(045)847-9720 横浜市港南区日野 5丁目3-16
つくば ☎(0298)64-8090 つくば市花畑2丁目8-1	新潟 ☎(025)286-0171 新潟市東明1丁目8-14
埼玉 ☎(048)728-8960 桶川市赤堀2丁目4-2	佐渡 ☎(0259)23-2898 両津市秋津字境108-1
千葉 ☎(043)251-3537 千葉市稲毛区園生町 369-1	長岡 ☎(0258)28-2111 長岡市寺島町308-12
船橋 ☎(047)334-5111 船橋市本中山6丁目 11-7	上越 ☎(0255)44-6871 上越市大字藤野新田 字大割353-3

### 中 部 地 区

石川 ☎(076)294-2683 石川県石川郡野々市町 稻荷3丁目80	名古屋 ☎(052)614-3136 名古屋市区南区 西又兵衛町3丁目48
富山 ☎(0764)32-8705 富山市寺島1298	岡崎 ☎(0564)55-5719 岡崎市岡町南久保28
福井 ☎(0776)54-5606 福井市開発4丁目112	岐阜 ☎(058)323-6010 岐阜県本巣郡北方町 高屋太子2丁目30
長野 ☎(0263)58-0073 松本市大字笹賀 7600-7	高山 ☎(0577)33-0613 高山市花岡町3丁目82
静岡 ☎(054)287-9000 静岡市西島765	三重 ☎(059)255-1380 久居市森町字北谷 1920-3

### 近 畿 地 区

滋賀 ☎(077)582-5021 守山市勝部町260	奈良 ☎(0743)59-2770 大和郡山市椎木町 404-2
京都 ☎(075)672-9636 京都市南区 上鳥羽石橋町20-1	和歌山 ☎(0734)75-1311 和歌山市中島499-1
大阪 ☎(06)359-6225 大阪市北区本庄西 1丁目1-7	兵庫 ☎(078)272-6645 神戸市中央区 琴ノ緒町3丁目2-6

### 中 国 地 区

鳥取 ☎(0857)26-9695 鳥取市安長295-1	浜田 ☎(0855)22-6629 浜田市下府町 327-93
米子 ☎(0859)34-2129 米子市米原4丁目 2-33	岡山 ☎(086)292-1162 岡山県都窪郡早島町 矢尾807
松江 ☎(0852)23-1128 松江市西津田2丁目 10-19	広島 ☎(082)295-5011 広島市西区南観音 8丁目13-20
出雲 ☎(0853)21-3133 出雲市渡橋町416	山口 ☎(0839)86-4050 山口市鑄銭司 字鑄銭司団地北 447-23

### 四 国 地 区

香川 ☎(087)874-6200 香川県綾歌郡 国分寺町新名663-1	高知 ☎(0888)66-3142 南国市岡豊町中島 331-1
徳島 ☎(0886)98-1125 徳島県板野郡北島町 鯛浜字かや108	愛媛 ☎(089)971-2144 松山市土居田町 750-2

### 九 州 地 区

福岡 ☎(092)593-9036 春日市春日公園 3丁目48	熊本 ☎(096)367-6067 熊本市健軍本町12-3
佐賀 ☎(0952)26-9151 佐賀市本庄町 大字本庄896-2	天草 ☎(0969)22-3125 本渡市港町18-11
長崎 ☎(095)830-1658 長崎市東町1949-1	鹿児島 ☎(099)250-5657 鹿児島市与次郎 1丁目5-33
大分 ☎(0975)56-3815 大分市萩原4丁目 8-35	大島 ☎(0997)53-5101 名瀬市矢之脇町 10-5
宮崎 ☎(0985)85-6530 宮崎県宮崎郡清武町 下加納336-2	

### 沖 縄 地 区

沖縄 ☎(098)877-1207 浦添市城間4丁目23-11
------------------------------------

そ  
の  
他

# 商品とアフターサービス

<b>便利メモ</b> <small>おぼえのため記入                  されると便利です。</small>	お買い上げ日	年 月 日	品番	TU-MDC100
	販売店名	電話 ( ) -	お客様ご相談窓口	
			電話 ( ) -	